



Peaceful Partners Community

# Peaceful Partners Community 通信

# Peace

vol. 11

since 2009

2019年7月発行

<http://www.h-sunrise.com/ppc/>

発行元 ■ Peaceful Partners Community (芳洋会後援会) 住所 ■ 東京都西多摩郡日の出町平井3076 ひのでホーム内 PPC事務局 電話 ■ 042-597-2021(代) FAX ■ 042-597-1973 e-mail ■ info@h-sunrise.com



■ フォトコンテスト応募作品より

## 会長挨拶

芳洋会後援会組織  
ピースフル・パートナーズ・コミュニティ(PPC)

会長 和田 宏



「芳洋会後援会組織・ピースフル・パートナーズ・コミュニティ(PPC)」は施設利用者様のご家族の「ファミリー・パートナー」、PPCの活動にご賛同いただいている方々の「ブレンド・パートナー」、福祉活動にご理解いただいている企業・法人の「コミュニティ・パートナー」、学生やボランティア活動をしていただいている方々の「アクティブ・ジュニア・パートナー」からのご支援、ご協力により事業立案・運営させていただいています。

「福祉」とは「しあわせ(幸福)」のこと、特に社会の誰もが感じる「しあわせ」です。「社会福祉」は「誰もがしあわせでいられる社会的な仕組み」です。PPC会員の皆様からお預かりした浄財の運営は、施設利用者への各種サービスへの援助にとどまらず、各事業所でサービス提供に従事するスタッフの「福祉」のために支援を行っています。また近年は地域社会への福祉貢献として「こどもランチ」「認知症カフェ」「サマーフェスティバル」等への支援、国際交流として「学資支援」を行っています。

PPCの活動は小さなものですが、みなさんお互いの「福祉」の輪に少しでも貢献できればと思います。

今後とも会員の皆様の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

# ファミリーパートナー 交流会(家族会)

ひのでホーム、サンライズ大泉ではともに年に一度ファミリーパートナー交流会(家族会)を開催しています。ファミリーパートナーであるご家族の皆さまへ、平成30年度の活動報告と今年度事業計画の説明を行い、ティーパーティー形式での懇親会を行っています。

ご家族の皆さまと職員が同じテーブルを囲み、ゆったり話ができる機会でもあるこの交流会。毎年、開催にはPPCからも支援しております。まだ参加された事のないパートナーの皆さまにも、当日の様子を少しご紹介いたします。

サンライズ大泉では平成31年3月に、ひのでホームでは令和元年6月に行われました。

活動報告として、ケアワーカー、看護師、機能訓練指導員、生活相談員らから、入退所の状況や事故や苦



情、その対策

についての報告と、日頃の

生活の様子

としての季節

ごとの行事

内容や、面会

時に立会う機

会が多くない機能訓練の様子を映像を用いてご報告しました。

ひのでホームでは、活動報告の他に、施設での看取りについて発表を

行いました。施設で看取ることの目的や、

老衰による身体変化の過程

ケアの内容に触れ、食べられないこ

とが悪いことではなく苦しみを取

り除く視点、ご本人の尊厳を置き去

りにすることなくご家族も納得のいく



りにする。今回もサンライズ大泉にて看取りを経験されたご家族、病院で最期を迎えられた方のご家族の2組から、最期を迎えるまでの気持ちの揺らぎや入院中もご家族・サンライズ大泉の職員とで話し合いを重ねたこと、退院しサンライズ大泉に帰ってきたときに感じたこと等を参加されたご家族に向けお話しいただきました。



また、サンライズ大泉では、毎年テーマを決めて利用中のご家族や退所された方のご家族から、直接お話しただく機会を

設けています。今回はサンライズ大泉にて看取りを経験されたご家族、

病院で最期を迎えられた方のご家

族の2組から、最期を迎えるまでの

気持ちの揺らぎや入院中もご家族・

サンライズ大泉の職員とで話し合い

を重ねたこと、退院しサンライズ大

泉に帰ってきたときに感じたこと等を

参加されたご家族に向けお話し

いただきました。

終了後のアンケートに

「この機会に考えてみようと思

う」「悩み、迷うことは当然のこと。

そこに寄り添ってくれる方がいるの

がありがたい」等の感想が寄せられ

ました。



ファミリーパーティーでは、厨房スタッフによる手作りのデザートも並び、ご家族と職員はもちろん、ご家族同士でも話が弾みまさに交流の場となりました。



## 私たちが協力しています 平成30年度 コミュニティパートナー

株式会社クオリティサポート／株式会社共伸インテリア／株式会社サカエエネルギー／有限会社吉澤自動車／医療法人社団 和風会／八州環境保全有限会社／株式会社多摩エンドレス／東京中央食品株式会社／有限会社さいたまメディカル／リコージャパン株式会社／株式会社オガワ防災／有限会社あっぷ印刷工房／株式会社木村徳蔵商店／株式会社西部住設／野崎乳業／有限会社ニーズ／中村屋商店／株式会社村尾組 葬祭部 フェーナルそうしん／株式会社多摩電業／神田保険事務所／有限会社神建装／今井労務管理事務所／有限会社田中石油店／株式会社エムケーキクリーン／株式会社Avantie／AKIRA DESIGN WORKS／医療法人社団明法会

# 地域とともに

小規模多機能型居宅介護「サンライズむつみ橋」・サービス付き高齢者向け住宅「サンライズ小川」は、一昨年から地域の八雲神社春の祭礼と熊野神社秋の例大祭に参加しています。

八雲神社・春の祭礼では、地域の方々の作品展が開催されており、ここにもむつみ橋・小川両事業所からもご利用者の絵手紙や編み物等の作品を出展しました。

熊野神社・秋の祭礼では、小川囃保存会のお囃子や、子供神輿がむつみ橋に休憩所として立ち寄ります。

また、日の出町産業まつりでもおなじみの「丘の上のパン屋さん」を出店し、二年連続で完売御礼となりました。お祭りをはじめ様々な地域行事に参加することで、小さなお子さんから、地域住民の方々との交流が増えました。むつみ橋・小川が地域の一員と



して仲間入りできてきたことを感じます。自宅までの帰り道が分からず、何度も警察に保護され

たことがあったAさん。むつみ橋利用開始後は、関係機関で開かれる地域会議や、認知症の勉強会を重ね、今では「Aさんが〇〇まで歩いていよ」とむつみ橋に声が掛かったり、「この間も家が分からないって言うから連れて行ったよ」と自宅へ送って下さった方など、Aさんはむつみ橋、駐在所、自治会、民生委員、ふれあい福祉委員、地域住民といった地域全体で見守られ、支えられながら、住み慣れた家での生活が続けられています。

これからも地域の一員として理解を深め、各関係機関や地域住民と連携し、高齢者に留まらず地域の困りごとを解決するネットワークを作りたいと意気込んでいます。



## サンライズ小川へようこそ

サービス付き高齢者向け住宅「サンライズ小川」はあきる野市小川地域に開設し丸3年が経過しました。

開設当初は数名のご入居者とともに小川の歩みが始まりましたが、今では地域を超えて、中にはご夫婦で入居されている方もいらつしやう、15部屋それぞれでの暮らしが営まれています。

サンライズ小川は60歳以上の方が入居対象で見守りサービスがついている住まいです。毎月の運営懇談会（ご入居者からの要望聞き取りや運営状況の報告、地域の情報交換）や、地域交流スペースでの催し物は入居者同士の交流の機会となつています。また毎週金曜日に来る移動スーパーでも一緒に買い物を楽しまれる姿も見られます。

「買い物に行ったりお部屋で気ままに過ごしたり、何かあっても職員さんが



**空き状況：3部屋（6月末日時点）**  
入室状況は変動がありますので気軽にお問合せ下さい。  
見学、相談いつでも承ります。  
**担当 ■ 福島 042-533-2371**  
(平日9時～18時)

いるから安心だわ」との嬉しい声も。また、建物周辺の清掃や庭の管理などは地域の障害福祉サービス事業所に依頼しています。地域住民や福祉事業など幅広く関わりを持ち、サンライズ小川も地域に必要とされる場となつていきたいと思つています。



# サンライズ大泉 スプリングフェスタ



サンライズ大泉では、令和元年5月に新入職員を中心としたメンバーで、スプリングフェスタに参加してきました。このイベントは南大泉、

西大泉の地域住民の方々が中心となつて「人と地域と未来をつなぐ私たちのひろば」をテーマに、平成26年から始まった地域のお祭りです。今回、サンライズ大泉は地域の子どもたちにも喜んでもらえるようにと缶倒しゲームを用意しました。倒す空き缶はサン



が遊びに来てくれ、地域に根差した施設としての役割を感じました。今後も私たちが積極的に地域へ出向き、交流を図ってまいります。

ライズ大泉のロゴマークをあしらった手作り感あふれるものです。子どもたちは真剣な眼差しで「あそこ狙った



ら良いんじゃない？」と作戦会議をしたり、「僕ら野球部なんで」と自信満々な子どもたちとの会話に新入職員も楽しそうでした。「やったー！」と喜んでくれました。終わってみると延べ310人もの子供たちが遊びに来てくれ、地域に根差した施設としての役割を感じました。今後も私たちが積極的に地域へ出向き、交流を図ってまいります。

## フィリピンの少女

## アイラちゃんへの支援を開始しました



昨年、10年間続いたフィリピンの少女ダイアナちゃんへの支援が一区

切りを迎えました。ダイアナちゃんが無事高校を卒業したためです。7歳のあどけない目をした女の子からの手紙には「人を助け、困っている誰かの役に立ちたい」と記されていました。10年に渡る支援を通して、一人の少女が大人になっていく過程に関わることができ、彼女の看護師を目指すという夢に寄り添えたことは私たちにとてもよい励みとなりました。

今回、ご縁を頂きフィリピンの少女アイラちゃん（6歳）への支援を再び開始することになりましたので少しご紹介させていただきます。

アイラちゃんは家族とトタン板の屋根とベニヤの壁でできた家で暮らしています。

お母さんは季節の食べ物を販売す

る仕事をしていて、

その収入では家族の暮らし、子どもたちの教育を支えることが難しいです。

お父さんはアイラちゃんがまだ4歳の時に自動車事故で亡くなっているため、お母さんがひとりで子どもたちを支えています。

アイラちゃんはチャタリングで、人懐こい可愛らしい子です。英語のアルファベットを暗唱でき、1から10まで数えることができるようになりました。お絵描きも上手です。

アイラちゃんの将来の夢は教師になることです。生徒に読み書きを教え、弟も学校に通えるように手伝いたいと思っています。

好きなこと ● ダンス  
家での仕事 ● おつかい  
2013年10月生まれ  
未就学児 国 ● フィリピン共和国

今から、アイラちゃんの成長がとても楽しみです。

## 自己満足コンテスト結果

### 第1位 『すずかサーキット～リスクへの道～』

■ひのでホーム第二介護課3階  
 新人職員が、1年以上にわたる自身のヒヤリハットから傾向を分析。予防対策を実践。後輩のOJTへ活かした取り組み。



### 第2位 『気づきボード～入居者と職員をつなぐ架け橋～』

■ひのでホーム第二介護課2階  
 気づきをメモに。掲示して共有をしていくことで、業務改善に大きく貢献した取り組み。

### 第3位 『介護の魅力を伝えたい～origamiの挑戦～』

■芳洋会採用担当origamiプロジェクトメンバー  
 若手6人のメンバーが実際の介護を通して感じたこの仕事の素晴らしさを世界へ伝えている取り組み。

### PPC特別賞『最高の旅立ちのために』

～ご家族だからわかること、  
 私たちだからできること～

■ひのでホーム第一介護課3階  
 看取る最期の瞬間まで、葛藤しながらご家族と協働して看取ることの大切さを学んだ事例。

また、サブイベントの「ジコマン介護せんりゅう」は、日々介護の仕事の現場で感じていることをはたらく人目線で川柳にします。今回は121もの作品がエントリーされ、投票で順位が決まりました。職員同士、これこれ、よくわかる！あるある！など、自分だけじゃなかった！みんなも思ってたんだ！と発見もあったり、毎年の楽しみとなっています。

コンテストの後の晩餐会では、「平成最後の晩餐会」と題し、コンテスト、介護川柳の結果発表に加え、芳洋会の平成の軌跡をたどり、次の時代への意気込みを新たにしました。



# 自己満足コンテスト2018

平成30年12月、毎年恒例の芳洋会自己満足コンテスト2018&晩餐会」がひのでホームにて行われました。このコンテストは、各事業所における日頃の取り組みの中で職員自身が「頑張ったこと」や「自慢したいこと」をお互いに発表しあい、切磋琢磨し、サービスの向上を目指し、また、発表者のモチベーションアップにも

つながる芳洋会の一大イベントです。PPCからこのイベントに協賛するとともに、役員が審査員として参加しています。今回は11チームがエントリー。発表を通して、各セクションで頑張ったことが法人全体に共有され、また、自分たちのケアを振り返り、頑張ったことが認められ評価されると、「次はもっと頑張るぞ」と、更なるサービスの質の向上につながっています。



## ジコマン介護せんりゅう

第1位 『送迎中 ナビを信じて 畑着く』  
 (野球少年・サンライズ鉄心坊)

第2位 『入れ歯どこ 話すあなたの口にある』  
 (カイジ・サンライズ鉄心坊)

第3位 『仕事より 夫の世話が 面倒で』  
 (いちえ・ひのでホーム第一介護課)

おまけ 『髪切った？ 妻より先に ご利用者』  
 (悠美のパパ・ユートピア)

「ありがとう」 がんばる気持ち が わいてくる

不安顔 職員みつけ ほっとする

6年目 やつとなれてきた あれこれそれ

何げない 話しに花を 生きがいへ

送迎が あんたでよかった 安心する

コール鳴り 用件聞くと 「間違えた」

たのみごと 名前がでない あれ取って

認知症 日々の暮らしが 新しい

あなたの声 返事はなくても 届いてる

外くもり いつもは出来る 糸通し

青空に 入った途端 鳴るコール

ほうようかい 入力すると 法妖怪

た。参加した

近隣の施設の

方々、内定者

やインターン

シップの学生

さん、芳洋会

職員で楽しい

ひと時となり

ました。

# 喜びの聲が届いています

## ひのでホーム

ご入居者の生活の潤いと職員とのモチベーションアップにつながるイベント等へ

PCから支援をして頂きました。毎月の誕生会ではご入居者やご家族の要望に合わせてお祝いを実施し、写真



真の誕生会では家族でホーム内のカラオケルームに集まり盛大に行われ、終始笑顔が見られていました。

その他、入居者夏祭り、敬老会などのイベント、また職員懇親BBQなどにも支援をいただいています。BBQはひのでホームの屋上で開催し、ア



ルバイトで働いている

日本語学校の留学生も

一緒に楽しみました。

ベトナムの学生はマシ

ユマロを食べたことがないと話しており、生活や文化の違いの話題で盛り上がりました。

今後とも、みなさまの変わらぬご

支援のほど、よろしくお願い致します。



## サンライズ大泉

館内を彩る生花や絵画などのしつらえ、敬老会をはじめとした行事、シヨッピングや水彩画クラブでのボランティア活動等へ、たくさんの支援をいただきました。

サンライズ大泉は、ごく近いところに学校があり、小中学生との交流が盛んにおこなわれています。職員が出張授業に

出向き、福祉

の意味や命の

大切さを子ども

どもたちは、

高齢者と一緒に

に楽しめることを

を一生懸命考え、サンライズ大泉

を訪れてくれます。

他にも、ご入居者と職員で運動会の応援に行ったり、卒業記念に水彩画クラブで制作した大きな桜の絵をプレゼントするなど、



PPCからのご支援のおかげで子どもたちの心に残る一場面にサンライズ大泉として寄り添うことができています。

1年生のときにはじめてサンライズ大泉を訪れた子どもたちが卒業を迎え、そして中学校での「職業体験」と、交流

機会の継続に

より子どもた

ちの成長段階

に合わせたふ

れあいができる

ています。今

では、ご入居

者と散歩をし

ていると、自転車に乗った児童が「サンライズのおばあちゃん、こんにちは」とあいさつをしてくれることも珍しくありません。

いつしかあたりまえにそこにある「サンライズ大泉」となって、願わくば、この地域の子どもたちが、いつか一緒にはたらく仲間になれたらいいな、と思っています。今後ともご支援の継続をお願いいたします。



## ひので理想郷の園

地域と共に



地域の方が介護について気軽に情報交換や共感を持つようになるようにと始めたANYYOカフェ。今年度は、参加者の「見学したい」などのニーズに合わせ会場を変えながら実施しました。誰でも気軽に何でも話し合える場であるよう、これからも継続していきたいと思っています。



また、宝光保育園のお遊戯会では、劇や歌を披露して下さり園児たちの元気なエネルギーに包まれ笑顔で溢れる交流となりました。



## サンライズひのでだんち

おかげさまで一周年



平成30年8月1日、サンライズひのでだんちがオープンしました。現在は職員7名、16名のご利用者の皆さんと毎日賑やかに過ごしています。日々、元気に美味しいものを食べて過ごせるよう様々な活動をしています。手作りの昼食やおやつ、外食会、高尾山、谷保天満宮への初詣、埼玉へいちご狩りなどの外出もしています。これからも皆さんと楽しく過ごせるようなイベントを企画します！



また、宝光保育園のお遊戯会では、劇や歌を披露して下さり園児たちの元気なエネルギーに包まれ笑顔で溢れる交流となりました。

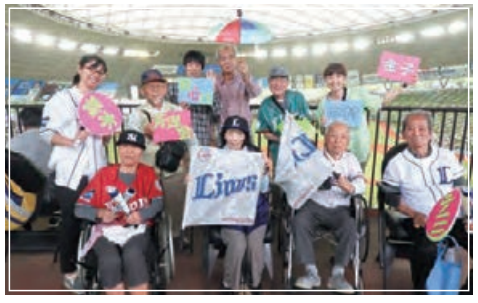


## サンライズ鉄心坊

ペナントレース!



サンライズ鉄心坊ではひのでホームのご入居者、職員と一緒にプロ野球観戦に行ってきました！しかもナイターです！西武ライオンズVSヤクルトスワローズのゲームで参加者は両チームのファンが交流「うちのチームが勝つよ」「いやどuncan!」と、こちらも応援の熱戦が繰り広げられました。目の前に広がる大きな球場に心躍り、いつもと違う光景にわくわくしました。年をとったからできない...ではなく、いつまでも元気にどこへでも出向いて行けるよう、日々の活動やこのような企画を工夫しサポートしていきます！



また、宝光保育園のお遊戯会では、劇や歌を披露して下さり園児たちの元気なエネルギーに包まれ笑顔で溢れる交流となりました。

## サンライズむつみ橋

地域との交流を深めて



サンライズむつみ橋では、ご利用者の希望を叶えるリクエスト献立を定期的に開催しています。これまでに「麺やむつみ」「ハワイアンむつみ」「ココモコ丼」むつみ本舗お好み焼等の中々普段の献立には上がらない食事をご利用者の「これ食べたい。久しぶりに食べてみたいいわね」といった希望を伺い取り組んでいます。



また、宝光保育園のお遊戯会では、劇や歌を披露して下さり園児たちの元気なエネルギーに包まれ笑顔で溢れる交流となりました。



味は勿論盛り付け、会場の雰囲気にも気を配り、実際のお店の雰囲気にも近づけるようにと工夫をこらしています。こうした会場製作費などにもPPCから支援し設営しています。「本当のお店として開業したら」「お店の味より上じゃないの」とご利用者の方々からも大変好評なので今後も継続して企画していきたいと思っています。

**平成30年度 活動報告**

- 4月** ● 総代会の開催  
**5月** ● ANIYOカフェ (日の出G)  
**6月** ● こどもランチ (日の出G)  
 ファミリーパートナー交流会 (日の出G)  
 ショップ&カフェ (練馬G)  
 サンライズカフェ (練馬G)  
**7月** ● ひので夏祭り  
 ANIYOカフェ (日の出G)  
**8月** ● サマーフェスティバル  
 西日本豪雨義援金  
 入居者夏祭り (日の出G)  
**9月** ● ANIYOカフェ (日の出G)  
 敬老のお祝い会

- ご利用者日帰り (鉄心坊)  
 職員BBQ (日の出G)  
 広報誌発行  
**10月** ● 慰霊祭  
 こどもランチ (日の出G)  
 北海道胆振東部地震義援金  
 応援団祭り (練馬G)  
 大泉西小地区祭 (練馬G)  
 大泉西小交流 (練馬G)  
 理事会の開催  
 ショップ&カフェ (練馬G)  
**11月** ● 赤い羽根共同募金への寄付  
 日の出町産業祭 (日の出G)  
 ANIYOカフェ (日の出G)  
**12月** ● 自己満足コンテスト・晩餐会  
 大久野を明るくする会(日の出G)

- 1月** ● お正月しつらえへの支援  
**2月** ● 理事会の開催  
**3月** ● 家族交流会 (練馬G)  
 園児交流会 (日の出G)  
 ANIYOカフェ

**毎月の支援内容**

- 誕生会への支援  
 パースデイカード・お祝いのお花など
- 生活の潤い部分への支援(必要時)  
 活動費など
- ボランティアさんへの支援(必要時)
- フィリピンの少女への学資支援  
 5月卒業に伴い終了

※総代会…年一回開催  
 ※理事会…年二回開催 (必要時開催)

**平成30年度 会計報告**

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで) (単位:円)

項目	計画	実績	項目	計画	実績
<b>収入の部</b>			<b>支出の部</b>		
年会費			芳洋会事業支援	715,000	607,289
ファミリーパートナー	997,200	979,200	ひのでホーム	200,000	132,155
フレンドパートナー	480,000	402,000	サンライズ大泉	140,000	138,779
コミュニティパートナー	250,000	180,000	ひので理想郷の園	11,000	8,424
雑収入	5	3	サンライズ平井っ原(ひのでだんち)	72,000	25,911
収入計①	1,727,205	1,561,203	サンライズ鉄心坊	10,000	16,652
			サンライズむつみ橋・サンライズ小川	190,500	209,789
			社会への貢献	50,000	21,142
			練馬グループ	8,000	8,000
			その他	330,000	306,061
			Dちゃん(チャイルドファンド)	1,726,500	1,474,202
			事務費		
			支出計②		
<b>項目</b>	<b>計画</b>	<b>実績</b>			
今年度収支差額③=(①-②)	705	87,001			
前年度繰越金④	742,379	742,379			
次年度繰越金③+④	743,084	829,380			

**平成31(令和元)年度 予算**

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで) (単位:円)

項目	金額	根拠	項目	金額	根拠
<b>収入の部</b>			<b>支出の部</b>		
会費	954,000	255名 265口 *3,600円	芳洋会事業支援	670,000	事業計画による
ファミリーパートナー	450,000	200名 450口 *1,000円	ひのでホーム	190,000	
フレンドパートナー	225,000	30団体 45口 *5,000円	サンライズ大泉	120,000	
コミュニティパートナー	3	30年度の実績と同額とした	ひので理想郷の園	45,000	
雑収入	1,629,003		サンライズ鉄心坊	6,000	
収入計①			サンライズひのでだんち	10,000	
			サンライズむつみ橋・小川	250,000	事業計画による
			社会への貢献	50,000	
			練馬グループ	20,000	
			その他	310,000	事業計画による
			学童への国際交流・支援		
			事務費	1,671,000	
			支出計②		
<b>項目</b>	<b>金額</b>				
今年度収支差額③=(①-②)	△41,997				
前年度繰越金④	829,380				
次年度繰越金③+④	787,383				

**パートナーご継続のお願い**

会員の有効期間は入会された日からその年の年度末までとなっております。広報紙と一緒にパートナー継続のご案内をさせていただいております。みなさまからの変わらぬあたたかい支援をよろしくお願い申し上げます。

お振込先 金融機関 ■ 郵便局 普通口座  
 口座番号 ■ 00100-5-595090  
 口座名義 ■ ピースフル・パートナーズ・コミュニティ

**芳洋会後援会****Peaceful Partners Community**

ピースフル・パートナーズ・コミュニティ (PPC)

会長: 和田 宏

会計: 神田 隆・内藤和男

監事: 高橋博伸・小川浩一

理事: 古谷精吾・岡橋生幸・吉村弘幸

酒井道昭・山崎幸雄

総代人: 明石真弓・濱名誉志夫・佐藤清輝

嶋田和夫・木村時雄・牧野幹司

三宅 真・坂下雅世

**各種お問い合わせは… ひのでホーム内PPC事務局**

窓口対応時間 ■ 平日9:00~18:00

TEL ■ 042-597-2021 (代)

e-mail ■ info@h-sunrise.com

所在 ■ 〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井3076

FAX ■ 042-597-1973

HP ■ <http://www.h-sunrise.com/ppc/>